

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			児童:職員 2:1で職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			施設内は段差なく、車いすでも移動できるスペースを確保しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の支援前と支援後で職員ミーティングを行う。気づきをPDCAで話し合いを行う。話した内容は記録で残し、共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートや送迎時、モニタリングにて保護者様の意見を聞き、ミーティングで共有。意見をもとに業務改善を行う。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、外部評価は実施しておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月1~2回の研修を実施しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画前は保護者様や子どものニーズ把握はもちろんのこと、職員ミーティングの中で児童について話し合い、分析しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			理学療法士の評価のもと、アセスメントを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			理学療法士の評価をもとに個別での活動プログラムを実施し職員と共有。話し合いにて課題を整理し、個別プログラムを再評価。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			集団での活動は日ごとにSST、外出、工作、脳トレ、ディスカッション等に分け、様々なプログラムを行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日は、外出や季節に合わせて体験を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童に合わせた課題を分析し、個別活動と集団活動からアプローチできるプログラムを実施しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前は必ずその日に来る児童に対しての支援や役割分担について話し合いを行います。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援後は必ず「気づき」にて、その日の振り返りの話し合いを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の記録をもとに話し合いを実施しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを実施しています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			支援は児童に応じた内容を実施しています。個別と集団での支援を行っています
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時に先生と情報交換をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在医療的ケアが必要な児童はいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			新1年生は相談支援事業所を通じて情報交換を行いました。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に1日の様子を伝えております。活動様子や課題を伝えています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			ご相談等あった際には、個別で時間を設けて話を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ対策で地域交流は積極的に実施していません。今夏に実施予定です。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者様からのご指摘はすぐに対応し職員に周知するようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月お便りを保護者様に発行しています
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報は鍵付きロッカーにて保管しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々に合わせたコミュニケーションを行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ対策で地域交流は積極的に実施していません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防士指導の下、避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待研修は毎年2回実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			何か決定事項があった場合は必ず保護者様に報告、了承を得るようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットはミーティングにて共有しています。